



代表理事組合長
岩 次則

明けまして

おめでと〜うございます

組合員・地域住民の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より当J Aの事業運営につきましては、格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、個人消費の持ち直しなど、緩やかな回復の動きがみられました。が、農業面においては、生産資材価格の高止まりや、子牛相場下落のほか、日本全国において自然災害が多発化し生産現場に大きな影響があった年でもありました。

また、食料・農業・農村基本法が、制定以来二十五年が経過するなかで、「食料安全保障の抜本的強化」などを目的に改正され、食品・農産物の価格転嫁を促すための法制化が行われることとなっています。

種子屋久管内の農畜産物については、八月に台風十号の直撃を受けましたが、全般的に大きな被害もなく、基幹作物のさとうきびについては、葉先の裂傷、倒伏等による被害もみられましたが、その後の天候にも恵まれ、種子島全体で面積2,339ha（昨年より23h増反）、単収6,694kgが見込まれております。一方、でん粉原料用甘藷については、面積で441ha（昨年より100ha減反）、単収は植え付け遅れや基腐病の影響等もあり55.9俵でありました。

畜産においては、生産コストの高止まりや子牛価格の低迷により依然として農家経営は厳し

い環境下にあります。

園芸・果樹品目については、これから出荷の最盛期を迎えますので、豊作と高値での取引に期待をします。

このような農業情勢から、十二月九日〜十日にかけて、生産者代表も含めた、JAグループ及び鹿児島県農民政治連盟による、令和七年度畜産・甘味資源作物対策に関する中央要請を行ったところです。

令和七年度は第七次中期三年計画の初年度にあたりますので、策定される計画に基づき、これからも組合員・地域住民の皆様にご理解とご協力を賜りますこととお願い申し上げます。

結びに、組合員・地域住民皆様方の今年一年のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

常勤理事

代表理事組合長

岩 次則

管理経済常務

鎌田 昭一

信用共済常務

古市 修二

理事

宮脇 幸喜

脇田 峰生

中村 正幸

田中 義人

砂坂 浩一郎

古市 康秋

岩川 孝行

岩川 原造

岩元 宮子

里 信子

代表監事

岩川 憲一郎

常勤監事

中目 啓喜

監事

松村 隆浩

員外監事

後庵 和信



牡羊座
3/21
~ 4/19

【全体運】 厳かな一年の幕開けです。味方が多いので面倒事もクリアしていけます。順に対処しましょう。映画、演奏会にツキ
【健康運】 体の不調に気付きにくいとき。無理はしなして
【幸運を呼ぶ食べ物】 フキのとう

12月の運勢
モナ・カサンドラ